



SL SERIESのやさしさ

SAFETY — さらなる安全性

フレームアップライト構造の変更による視野改善



フレーム構造を全面変更し、斜め後ろおよびリヤタイヤ周辺への視野を大きく改善。従来車に比べて死角範囲を36%改善しました。

ブームストッパーを新設



ブームを上げた状態で固定するためのブームストッパーを新設。点検作業を安全に行えます。

FOPS・ROPS構造に適合

ヘッドガードはオペレーター保護規格のFOPS・ROPSに適合。高い安全性を実現し、万一の事故からオペレーターを守ります。

FOPS 落下物保護構造

ROPS 転倒時保護構造

リヤコンビネーションランプ



後部コンビネーションランプをヘッドガード上部へ移設することで、視認性の向上と接触によるランプ破損防止を図りました。

運転席周りの配管への保護材追加



バケットシリンダホースに保護材を追加し、ホース破損による油漏れからオペレーターを保護します。

電子制御による安全性・操作性の向上

POINT: 走行・荷役インターロック

シート、セーフティバー、アクセルおよびパーキングブレーキの状態を検知し、オペレーターが正しいドライビングポジションで操作しないと走行・荷役にロックがかかる安全システムを標準装備。また、着座状態でも荷役操作をロックする、荷役ロックスイッチを新設し、安全性を向上しました。

POINT: パーキングブレーキ

電気スイッチ式パーキングブレーキを採用し操作性が大きく向上することで、更なる安全性の向上を図りました。



荷役ロックスイッチ

パーキングブレーキスイッチ